

2023年度卒業時アンケート報告

本報告は、2023年度に実施した「卒業時アンケート」の結果をまとめたものである。卒業時アンケートは、卒業時点における本学への満足度や卒業生自身のDP達成度（自己評価）などを確認し、学内の施設や設備、学生支援、カリキュラムなどの改善に活用することを目的として行っている。実施期間は2024年2月21日～3月31日、Google Formを用いて実施した。2023年度において文学部を卒業した学生は404名、うち回答者は379名、回答率は94%であった。

ここでは、本学の教育環境、学びの支援、および正課での学びの満足度について、概要を報告する。

[概要]

- 本学における教育の環境については、どの項目についても満足・やや満足と答えた学生が60%をこえており、一定の満足度はあったといえる(図1)。ただし、食事・物販施設に対しては不満を持っている学生の割合が15%とやや高かったことに留意する必要がある。
- 本学における学びの支援について、「利用していない」と答えた学生が多かったのは留学・国際交流支援と正課外の学習活動支援、もっとも少なかったのはキャリア支援であった(表1)。「利用していない」と答えた学生を除くと、キャリア支援、学生生活支援、学習支援において満足・やや満足と答えた学生の割合が高かった(図2)。
- 本学の正課での学びについて、どの項目についても満足・やや満足と答えた学生が75%をこえており、満足度は高かったといえる(図3)。ただし、シラバスの記載については、他の項目よりも不満を持っている学生の割合が少し高かったことに留意する必要がある。

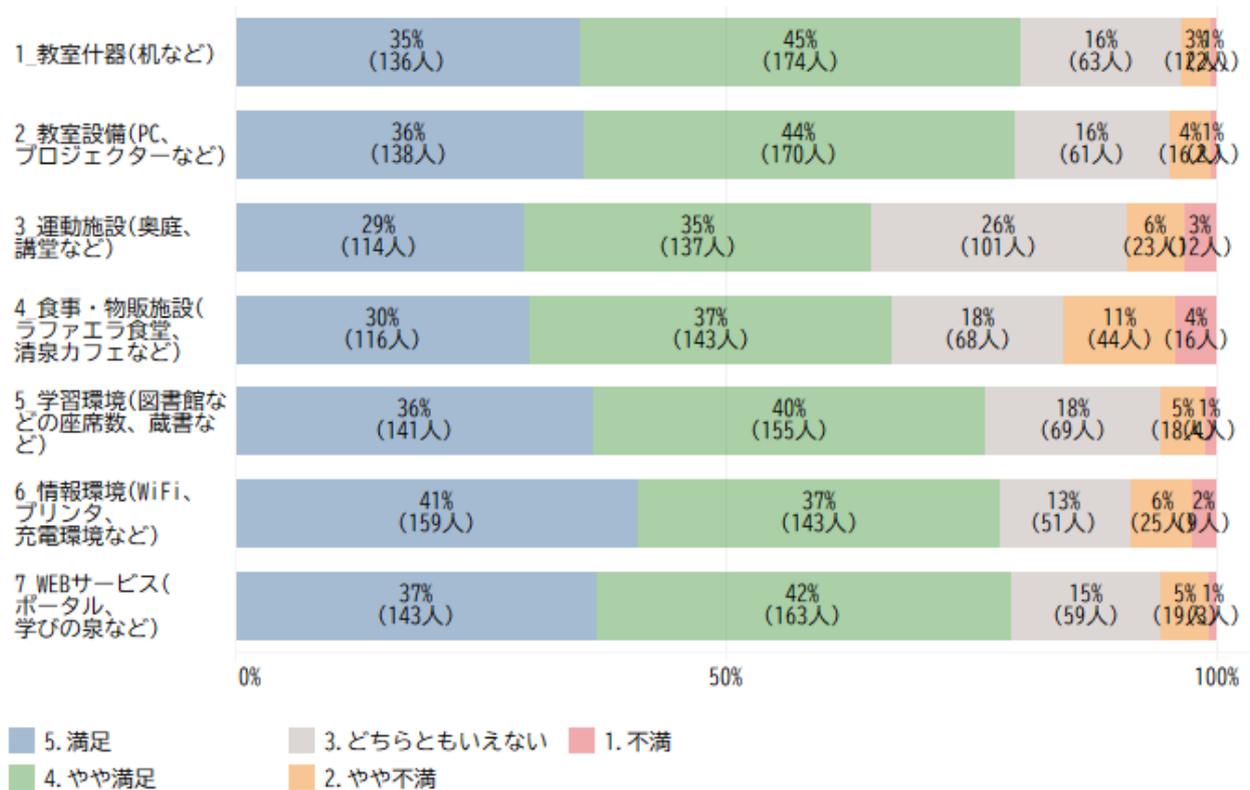


図 1：本学の教育環境についての満足度分布

表 1：本学における「学びの支援」について「利用していない」と答えた学生の人数

1_奨学金制度(金額・規模・広報など)	124人
2_留学・国際交流支援(留学制度・国際交流センターでの相談など)	146人
3_外国語の課外学習支援(語学講座・試験補助など)	126人
4_正課外の資格取得支援(学内講習・試験補助など)	112人
5_正課外の学習活動支援(清泉PBL、ワークスタディなど)	146人
6_学習支援(学科研助手・TAなど)	93人
7_情報環境利用支援(PC利用相談など)	105人
8_課外活動支援(サークル・委員会など)	119人
9_学生生活支援(履修・学業・悩みの相談など)	91人
10_キャリア支援(就職相談など)	49人

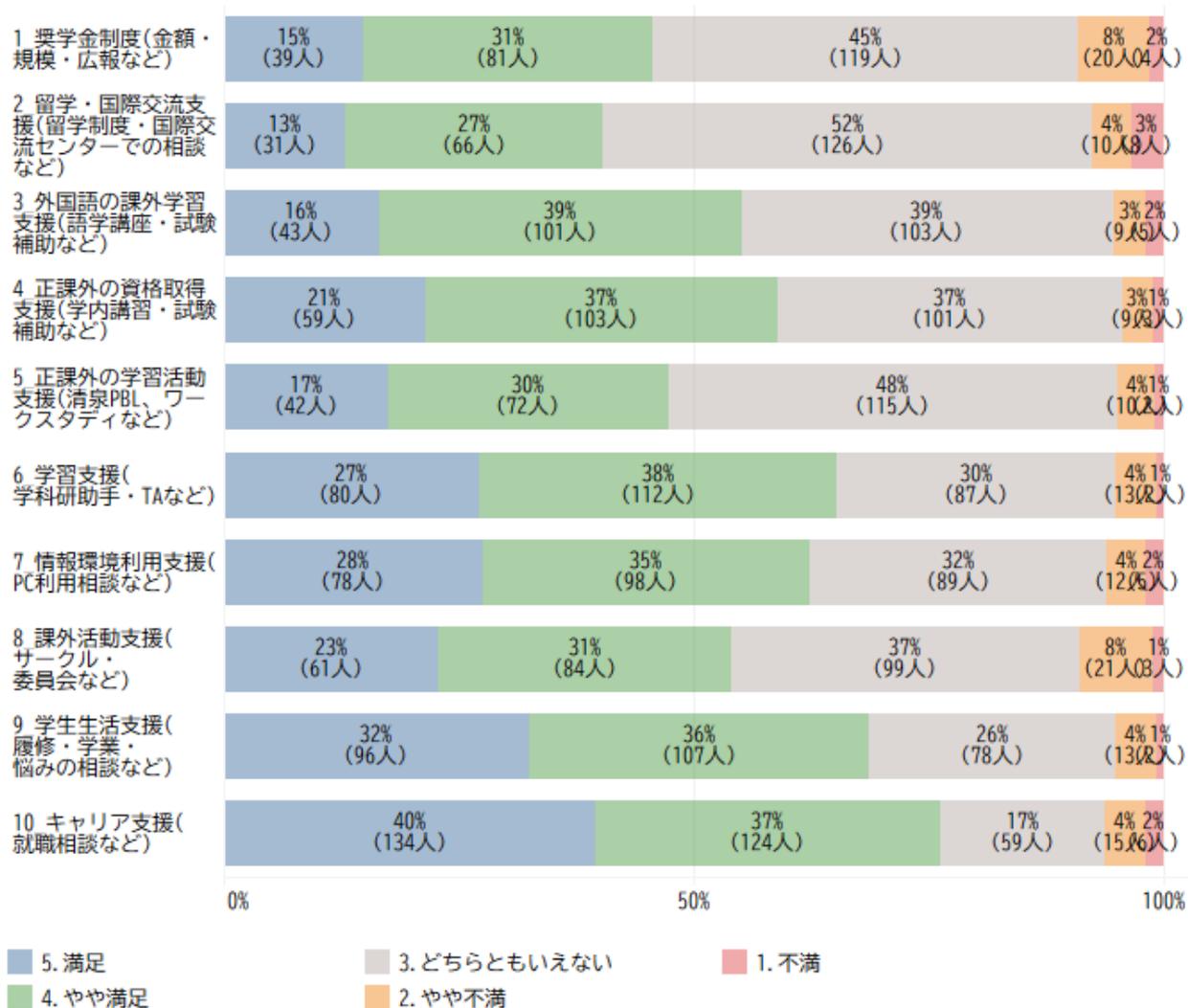


図 2：本学の学びの支援についての満足度分布

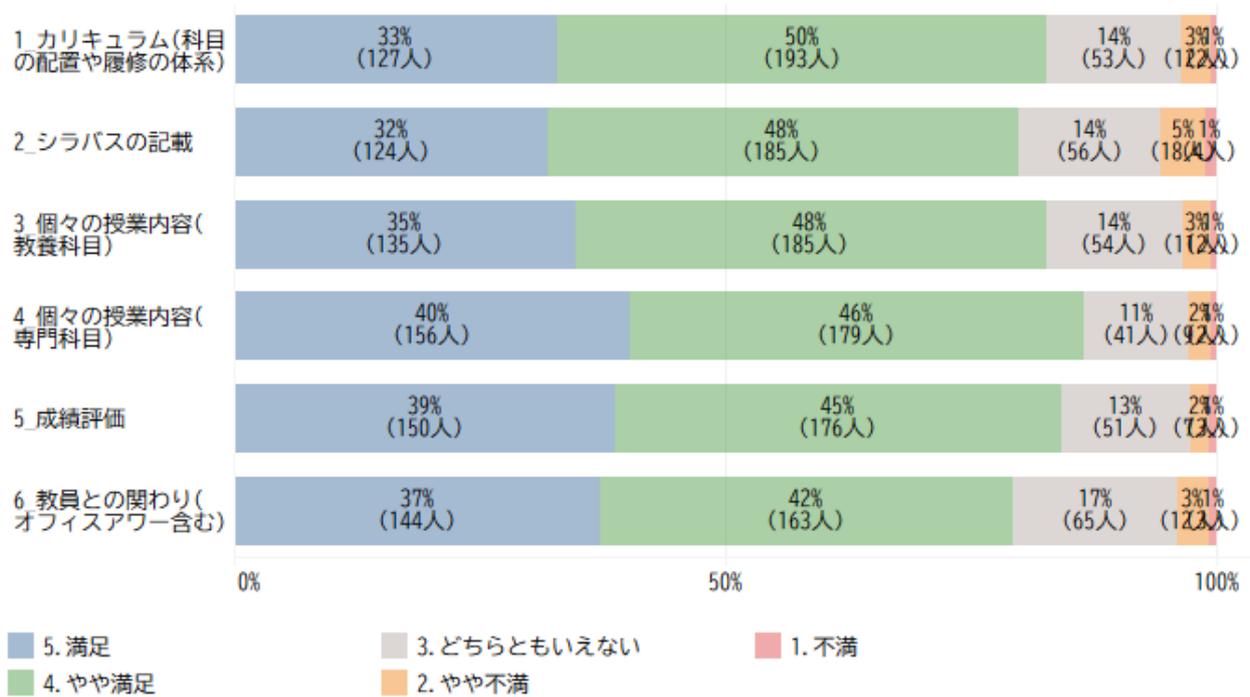


図 3：本学の正課での学びについての満足度分布

以上